

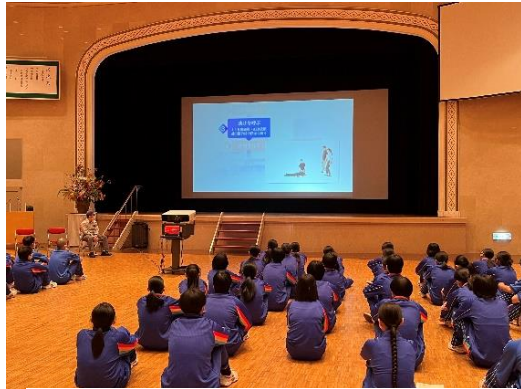
普通救命講習会報告

令和5年3月24日
福井工業大学附属福井中学校



Fukui Junior High School

令和5年3月16日、中消防署 西分署から4人の講師をお招きし、2年生を対象に普通救命講習会を実施しました。最初の1時間は、救命の流れや実際の体験談などをDVDで視聴し、その後マネキンを使用してAEDと心肺蘇生の実習を行いました。



DVD 視聴中。みんな集中して見ていました。



講師の方からAEDのつけ方を教わりました。



プロの技術を伝授していただいています。



周囲の人にAEDと119番通報を依頼します。



実際に心肺蘇生法とAEDの使い方を体験しました。心臓マッサージはアンパンマンマーチのリズムで!



<感想より>

- ・今日の講習で、実際に人形の肩を叩いて「大丈夫ですか」と聞いたり、蘇生したり、AEDを使ったりして、講習ですが「今、人を助けている」と思い、とてもうれしかったです。
- ・救急車が来るまでは、大人しか心臓マッサージやAEDの使用ができないと思っていたけど、子供でも十分できる事が分かってよかったです。
- ・今日の講習を忘れずに、いつか役に立てる時がきたら頑張ります。この講習を受けられてよかったです。家族にも伝えようと思いました。
- ・今回は学校の周りのAED設置場所を知ることができたので、次は家の周りのAEDを調べていきたいです。
- ・いざ本当に人が倒れているのを見つけた時、怖いかもしれないけれど勇気を持って自分から率先して人の命を助けられるように、今日もらったプリントを見返して忘れないようにしたいと思います。
- ・もしも身近でこういうことが起こった時、すべて大人に頼るのではなく、自分にできる事を考え、自ら行動して少しでも早く、少しでも多くの命を助けられるようにしたいです。
- ・心臓マッサージは意外と簡単だったけれど、本当の現場に行ったらあんなに落ち着いてできないから、本当に人の命を救ったことがある人に「とてもすごい勇気があるな」と思いました。僕も消防士になるのが夢なので、その憧れの人たちに会ってとてもいい経験ができました。
- ・もしこの講習がなかったら、手当の仕方やAEDの使い方も知らなかったのも、いい体験だと思った。何も知らないままだったら、いざという時にどうすることもできず、立っただけになってしまうから、もしそういうことが起きた時に対応できるようになったと思う。
- ・昔から「AED」の文字を何回も見かけていて、「何だろう」と思っていました。でも今日「AED」は人の命を救う大切なものだと分かりました。
- ・祖父が亡くなった時、祖母はなんでもっと早く脱衣所に暖房をつけたり、気をつけてと言えなかったのかすごく後悔していて辛そうだったので、もっといろんな人に危ないことなどを知ってほしいと思いました。
- ・僕のおばあちゃんが倒れた時、おじいちゃんの手当のおかげで命が助かったというすごく身近な例もあります。そのための今日の講習なんだと思いました。いつどこで誰がどうなるか分からないので、今日のことを必ず覚えておきたいです。

コロナウイルスが流行しだしてから、中止されていた普通救命講習が3年ぶりに実施できました。2年生を男女2班ずつ、4班に分かれての実習ではみんな真剣に取り組み、講師で来てくださった救急救命士さんや消防士さんのお話に真剣に耳を傾けていました。このような訓練をしておくことで、いざという時に人の命を救う行動がとれるようになると思います。いざという時のみんなの行動が、その人の命を左右するのだということを胸に刻んでほしいと思います。「その時」には怖がらずに、勇気を出して「大丈夫ですか?」と駆け寄ってくださいね。今回講習を受けた皆さんには、「普通救命講習修了証」が発行されます。大切にしてください。